学校番号	２１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	総合国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	文学国語（東京書籍）、論理国語（三省堂）						
副教材等	常用国語便覧（浜島書店）、常用漢字クリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・３年生では卒業を控え、社会人に必要となる国語の力を充実させることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・さまざまなジャンルの作品に親しむとともに、正しく論理、構成や心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・それぞれの受験に必要な知識、試験問題を解く力を確実に身に着けていきましょう。

2　学習の到達目標

【【知識及び技能】
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる.
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる. ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	「対話」という行為の意義を読み取り、人間社会について考えを深める。 ［教材］ 「対話」の言葉をつくる	a:・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:粘り強く人称を巡る筆者の体験や考えを読み取り，学習課題に沿って言葉と存在の関わりについて，考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
	朗読によって詩のリズムや響きを味わう。 表現の特色や効果について理解する。 ［教材］ 竹	a:・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 ・作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:・韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
	対比的な概念を的確にとらえ、筆者の主張をつかむ。 コミュニケーションの手段とその特徴について考え方を深める。 ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a:・対比関係に注目して、文章の効果的な組み立てや接続のしかたについて理解を深めている。 b[読]:対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:・メディアについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
	根拠に注目しながら、筆者の主張を読み取る。 現代社会の特徴について考え、建築に対する理解を深める。 ［教材］ コンクリートの時代	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:・学習課題に沿って、本文中の根拠に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
二学期	筆者が指摘する問題点や代替案を読み取り、主張を理解する。 意思決定のしくみに興味をもち、社会制度のあり方を考える。 ［教材］ 生命との関わり	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。b[書]:文章の構成や展開，表現の仕方な	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト

		どについて，自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:・学習課題に沿って、筆者の問題意識を把握しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	明治という時代背景・舞台設定の意味を考える。 登場人物の境遇と心情を理解する。 ［教材］舞姫	a:・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 b[書]:文章の構成や展開，表現の仕方などについて，自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:・時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト
三学期	時間の流れと人物の変化との関係を的確にとらえる。 ［教材］ 国語から旅立って	a:・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。[(1)ア] ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:・文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワーク	授業態度 学習課題の提出 小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（０　）時間

・書くこと　…　（２０）時間

・読むこと　…　（８５）時間